



重誓寺報

第31号 平成27年3、4月発行

浄土真宗 本願寺派 (西本願寺) **重誓寺**
じゅうせいじ

大阪市旭区中宮2丁目4番19号
電話・FAX 06(6951)0090

浄土真宗のお仏壇にはご本尊として中央に阿弥陀如来の絵像や木像を安置してあります。方便法身像と言いつつもお立ち下さっており、私たちが必ず、すぐに救いとして下さる姿であります。

重誓寺の庫裏にお内仏として安置してある方便法身絵像は、本願寺第九世実如上人から下付されたもので、五百年以上経ったものです。平成十九年に歴史資料として大阪市から有形文化財の指定を受けました。

一月二十六日は文化財防火デーとなっており、毎年その前後に旭消防署から署員の方々が来られます。万一火災が発生した場合に備え、全員がその場所を把握し、いち早く運び出せるよう対応するためだそうです。

古いからと言っても美術品ではありませんし、その意味合いが変わることはありません。しかし、その時代から受け継いで下さっていることは、阿弥陀様の教えを昔から今日まで変わらず伝え続けて頂いていることなのです。

これからの私たちも、後世へと残し伝えていくことが使命であります。絶えず私たちに光りを照らし、「私に任せよ、必ず救う」と誓われている阿弥陀如来。その姿に感謝するのが「南無阿弥陀仏」と手を合わせてお念仏することです。

重誓寺にお越しの時は、お参りして頂きますので、どうぞお申し出下さい。



重誓寺の阿弥陀如来方便法身像



法座のご案内

重誓寺では毎月、二十日

(三、五、九、十一月は二十日、二十一日)

法座が勤まります。

勤行約三十分、法話約一時間

浄土真宗にとって一番大切なことが、
仏法を聞くこと、いわゆる聴聞であります。
椅子席でお参りいただけます。

春季永代経法要

三月二十日(金) 二時、七時

二十一日(土) 二時

講師 味府 浩子 師

常例法座

四月二十日(月) 二時、七時三十分

講師 藤岡 良治 師

宗祖親鸞聖人降誕会

五月二十日(水) 二時、七時三十分

二十一日(木) 二時

講師 高澤 正文 師

五月二十二日(金) 午後七時より

恒例となりました重誓寺落語会です。

心に残った法話のお言葉

阿弥陀様は智慧と慈悲の仏様です。いくら逃げても逆らっても必ず救うと言うことです。「待つ」は寺に行くと言います。仏様はいつもあなたを待っておられます。

(十一月 不死川浄師)

浄土真宗のお念仏は、助けて下さいと願うのではなく、助けて下さる阿弥陀様に、ありがとうございますという感謝のお念仏です。

(十二月 中西昌弘師)

南無阿弥陀仏とは限らない光りと命の仏様に帰依しますということとです。その教えを聞くことが、仏様の光りが私たちに届くということとです。

(一月 足利孝之師)

恩は知らないとところで働きかけがあることに気づかされること。仏様に私に對して働いて下さっていることを聞くことによって、他力の働きを知るのです。

(二月 義本弘導師)



親鸞聖人 和讃の教え

釈迦・弥陀は慈悲の父母

種々に善功方便し

われらが無上の信心を

発起せしめたまひけり

(高僧和讃)



釈迦如来と阿弥陀如来は慈悲の父であり母です。様々な手立てを用いて、私たちが慈悲の中を生きるものであるということをお教え気づかせてくださるのです。

日々の生活を、つい当たり前のようにごしてはいないでしょうか。朝起きること、食えること、そして今生きていること。私たちは様々な縁によって生かされています。当たり前の前に感じていたことは実は有り難いことだったのです。

当たり前ではなく、毎日の生活を「ありがとう」と、感謝の気持ちで送ることが大切なことでもあります。

みんなで祝おう おしゃかさまのおたんじょう日

4月8日(水)

2時開会 4時解散

(途中参加もできます)

4月8日は、おしゃかさまのおたんじょう日「花まつり」です。おしゃかさまを乗せた白い象を引き、パレードしてお祝いしましょう。プレゼントや、ちんどん屋さんの演奏会もあります。



3:10 到着
閉会式
4:00 解散

③ 浄願寺

じょうがんじ

今市1-5-6

② 真光寺

しんこうじ

千林1-5-16

2:30 到着
2:45 出発

① 大道寺

だいどうじ

森小路1-13-30

2:00 集合
開会式
2:15 出発

雨天決行
ただしコース、内容の変更あり



第29回

花まつりこどもパレード

旭区仏教会

一緒に本願寺へ参拝し
帰敬式を受けませんか？

大阪教区榎並組
仏友の会

帰敬式（おかみそり）を受けて、法名（仏教徒としての名前）を頂きます。

日程・五月三十一日（日）

午前八時半頃 出発

本山佛光寺（真宗佛光寺派本山）参拝

昼食（本願寺聞法会館 矢尾定）

西本願寺にて帰敬式

書院等見学など

午後五時頃帰阪予定

費用・帰敬式一万円

昼食・交通費等五千元

法名は全て「釋○○」です。本願寺より当日頂きますが、希望の法名があれば内願できます。但し受式の二ヶ月前が締め切りで、別途一万円が必要です

観光バスで移動します。

希望の方に申込書をお渡しします。

四月末までにお申し込み下さい。



大晦日のこと、境内で飛べずに暴れている鳥を保護しました。綺麗な緑色をしており、調べるとアオバトだそうで、日本各地に生息しているようです。獣医さんに診てもらおうと、羽が骨折しているというので、テープでグルグル巻きに固定して頂きました。

約一ヶ月で取れたのですが、その後もなかなか飛ぶことが出来ず、自然に戻してあげる事は難しいようです。

あくまで野鳥ですので、本来保護することにも問題ある

かも知れませんが、しばらく居ると情が移ってしましました。

綺麗な姿をして

いるから助けるという人間の勝手でもありません。



重誓寺 HP <http://juseiji.net> E-mail info@juseiji.net

寺報はバックナンバーを含め、ホームページでご覧いただけます。
ご意見、ご質問等がありましたら、メールでもお寄せ下さい。